

玉野市社会福祉協議会 福祉体験教室のてびき

【事業の目的】

玉野市社会福祉協議会では、福祉教育を推進するために、体験を通じて、社会福祉についての理解と関心を深めていただくために、福祉体験教室を開催しています。

「体験」をすることで、相手を理解しようとする豊かな心が育まれます。

この事業は、学校等で「共に生きる力」を育むきっかけとして、大人や地域とともに学び、将来にわたって社会福祉に対する理解や関心を育て、「誰もがいきいきと暮らすことのできるまちづくり」を実現するために実施いたします。その後で、相手の立場になって考えたときに、自分なら何ができるのかを考え、行動をしていくために何が必要なのかを学ぶことを目的にこの学習を行います。

【対象】 自主的な集まり体験学習を希望する方。

【プログラム】 所要時間（目安）45分～50分（いずれも所要時間を満たない場合は貸出のみとする）

福祉について知っていただくために、社協職員が訪問し、体験教室を開催します。

プログラム名	内 容
車いす体験	車いす体験を通じた障害者理解。 車いすの使い方、介助方法を学び、支援の仕方について考える。また、まちの中にある段差や必要な支援を学ぶ。
アイマスク体験 ※感染拡大防止のため (休止中)	アイマスク体験を通じた障害者理解。 目の見えない方の日常生活を体験し、目の見えない方の気持ちや接し方などについて学ぶ。
視覚障害者体験 ※アイマスク体験代用	視覚障害者について学ぶ。パワーポイントで説明。点字ブロック体験。 目の見えない方の日常生活について、目の見えない方の気持ちや接し方などを学ぶ。
高齢者疑似体験 ※感染拡大防止のため (休止中)	《体験型》高齢者疑似体験による高齢者への接し方や必要な配慮の理解。 高齢者疑似体験セットを装着し、80歳位の身体機能を体験。お年寄りの気持ちを知るとともに、支援方法を考える。
認知症キッズ サポーター養成講座	《講座型》 認知症について学ぶ。パワーポイントで説明（クイズ形式） 寸劇やロールプレイを通じて認知症の人の気持ちを知る。
手話体験 (講師：登録通訳者の方に依頼)	挨拶や自己紹介など簡単な手話の体験。 当事者の方による講座。聴覚障害者の方の体験談など実話をきく学習の中で、障害について知ることや、用いるコミュニケーション手段を理解し尊重することの大切さを学ぶ。

【申込方法】 電話にて実施内容や日程などをご相談ください。

※開催日時をご相談に応じます。

※日程の調整がつかない場合もありますのでご了承ください。

※実施内容などについては、社協と 2時間目～6時間目 の中で所要時間など相談調整を図りながら進めていきます。

【貸出可能器材】 器材の搬入・搬出は依頼者側でお願いします。（使用申請書を提出。）

①車いす 15台まで ②アイマスク 30組まで ③高齢者疑似体験セット 6セットまで

④点字ブロック 4セットまで

【問い合わせ】

社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 総合福祉課
〒706-0001 玉野市田井5-22-1 玉野総合福祉センター内
TEL：0863-32-1104 FAX：32-1105